

理事長挨拶



社団法人 大正琴協会理事長
元内閣総理大臣 衆議院議員
海部俊樹

盛夏の折、会員および愛好者の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は社団法人大正琴協会の運営に格別なるご理解とお力添えをいただき、厚くお礼申し上げます。

今年2月に名鉄ホールで上演されました「大須純情音楽隊」では地元テレビ局を介して大正琴の演奏に向けて協会へ出演していただきたいとの話が持ち込まれたと聞いております。

参加者からはプロの人々との一生に一度あるかないかの共演に出演出来、大正琴を習って良かったとの感想話も聞かれました。

これは大正琴の哀愁を帯びた音色といいポピュラーさが認知されたこととあわせ、大正琴は大須が発祥地であり、これが広く皆さんに知れ渡っている証と思い光榮に思っています。

今後ともアンサンブル演奏の良さと合わせ音色の良さを心に刻みご精励いただければ幸いに存じます。

ところで平成の大合併として推進されてきた旧合併特例法により、今まで全国3,200余りの市町村が今日では1,800余りに再編されました。旧市町村名がまだまだ名残り惜しい気持ちになる昨今、郷愁と併せて時代の変革、改革に注いで行く自分を身に付けたいものであります。

大正初期に発明された大正琴が今日でも変革の激しいなか生涯学習の一つとして連綿している姿を思うと人の心、人の和、音色といい心の大きな糧ではなかるうか。

皆様におかれましても生涯学習と併せ地域社会への文化活動、地域活動、友達の輪として明るく楽しく大正琴がお役に立つことをご期待申し上げ挨拶に代えさせていただきます。

財団法人大正琴協会第27回通常総会議事録

1. 日 時 平成18年5月31日(水)
開会 午後1時00分
閉会 午後2時20分
2. 場 所 名古屋市中区錦三丁目11番13号
名古屋ガーデンパレス
3. 出席状況 会員の総数 4,565名
出席会員数 3,748名 (委任状含む)

4. 議事の概要

(1)開会

定刻に、司会者の企画委員北林篤理事が挨拶。
横幕陸理事が、開会を宣言。

(2)挨拶

北林豊副理事長が挨拶。
海部俊樹理事長の政策秘書佐々木昭雄氏が挨拶。

(3)議長選出

司会者が、議長選出方法を議場に諮ったところ司会者
一人の声あり。よって、北林豊副理事長を本協会の議長
としたい旨諮ったところ、全員一致をもって選出し、同
氏は、これを了承し議長となった。議長は、事務局に出席
状況の報告をさせた。議長は、正会員現在数の4分の3以
上の出席があったので、本協会が成立した旨を述べた。

(4)議長録署名人選出

議長が、議事に先立ち議事録署名人2名の選出につ
いて諮ったところ、議長一任の発言があり、全員異議なく賛
成したので、議長は、名誉会長加藤英也理事及び横幕陸理
事を指名し、これを議場に諮ったところ、全員異議なく
承認した。
被選任者らは、いずれもこれを承諾した。

5. 議 事

第1号議案

平成17年度

事業報告承認に関する件

議長が、事業委員長吉崎裕幸常務理事に本件議案の説
明を求めた。

同氏は、予め配布した資料をもとに事業報告について
詳しく説明した。

以上につき議長が、議場に質問、意見を求めた後、そ
の可否を議場に諮ったところ、全員一致をもって原案ど
おり承認可決した。

第2号議案

平成17年度

収支決算承認に関する件

議長が、事務局横澤美樹氏に本件議案の説明を求めた。
同氏は、予め配付した資料をもとに収支決算について
詳しく説明した。なお、収支決算にとりもない資産の総額が、
3852万9819円から期末正味財産合計額4317万3325円と変
化する旨を述べた。

引き続き監事を代表し、遠島敏行監事が、計算書類
及び理事の職務執行状況を秘密に調査したところ、いず
れも適正妥当であることを認めた旨を報告した。

以上につき議長が、議場に質問、意見を求めた後、そ
の可否を議場に諮ったところ、全員一致をもって原案ど
おり承認可決した。

第3号議案

平成18年度

事業計画変更に関する件

議長が、事業委員長吉崎裕幸常務理事に本件議案の説
明を求めた。同氏は、予め配布した資料をもとに事業計
画変更について詳しく説明した。以上につき議長が、議
場に質問、意見を求めた後、その可否を議場に諮ったと
ころ、全員一致をもって原案どおり承認可決した。

第4号議案

理事及び監事の選任に関する件

議長は、当協会の理事及び監事の全員が任期満了退任
するので、その改選の必要がある旨を述べた。そして、
その選任方法を議場に諮ったところ、満場一致をもって
議長の指名に一任することになり、議長は、奈須忠信理
事に候補者を発表させた。そして、議長は、下記の者を
それぞれ指名し、これらの者についてその可否を議場に

諮ったところ、満場異議なくこれを承認可決した。

なお、被選任者らは、いずれもその就任を承諾した。

理事	愛知県稲沢市 静岡岡浜浜市 愛知県丹羽郡大口町 名古屋市千種区 東京都日野市 神奈川県相模原市 静岡県浜松市 愛知県丹羽郡大口町 長野県上伊那郡飯島町 愛知県北名古屋市 愛知県丹羽郡大口町 神奈川県相模原市 山梨県北都郡上野原町 静岡県浜名郡新居町 愛知県一宮市 名古屋市中区 静岡県磐田市 静岡県沼津市 東京都八王子市 東京都台東区 名古屋市中村区 愛知県大山市 名古屋市千種区	海部俊樹 (重任) 鈴木高司 (○) 加藤英也 (○) 岩間昌一 (○) 北林 豊 (○) 奈須忠信 (○) 横幕 陸 (○) 平野芳男 (○) 北林 篤 (○) 徳竹悠美子 (○) 加藤阿代 (○) 宗須正子 (○) 池田眞一 (○) 吉崎裕幸 (○) 山崎恒登 (○) 岡本浩二 (新任) 竹山 裕 (重任) 木宮和彦 (○) 高萩忠信 (○) 福留 進 (○) 遠島敏行 (○) 丹羽丈夫 (○) 今泉和久 (新任)
----	--	---

(休憩)

議長が、議事を再開し、休憩中に役付理事、4委員会の
委員長及び委員らが理事会において選任された旨を述べ、
被選任者らを奈須忠信理事に報告させた。

第5号議案

名誉会員推薦に関する件

議長が、事業委員長奈須忠信常務理事に本件議案の説
明を求めた。同氏は、平成16年6月16日当協会の理事を退
任した北林源一郎氏を名誉会員に推薦することについて
詳しく説明した。以上につき議長が、議場に質問、意見
を求めた後、その可否を議場に諮ったところ、全員一致
をもって原案どおり承認可決した。

6. 感謝状贈呈、新副理事長就任挨拶

鈴木高司名誉会長から北林豊前副理事長へ感謝状が贈
呈された。理事会で新副理事長に選任された岩間昌一氏
から就任の挨拶がなされた。

7. 新事務局長及び信人氏挨拶

新事務局長浅井信人氏から就任の挨拶がなされた。

8. 閉会

以上をもって、社団法人大正琴協会第27回通常総会の
議案の全部を終了したので、議長は、議場にその協力を
謝し、降壇した。そして、横幕陸理事が閉会を宣言した。
上記決議を明確にするため、議長及び議事録署名人は
次に署名押印する。

平成18年5月31日
社団法人大正琴協会 通常総会

議 長 北林 豊 印

議事録署名人 加藤英也 印

同 横幕 陸 印

平成17年度収支決算報告書

平成17年4月1日から平成18年3月31日

[収入の部]

基本財産運用収入	10,500円
会費・入会金収入	16,825,000円
事業収入	
全国生涯学習フェスティバル	7,367,500円
定期演奏会	
出場料	17,498,000円
入場料	3,410,000円
EXPO大正琴コンサート	1,000,000円
事業収入計	29,275,500円
補助金収入	409,031円
出版物収入	2,520円
当期収入合計	46,522,551円
前期繰越収支繰越差額	12,334,448円
収入合計	58,856,999円

[支出の部]

事業費	
全国生涯学習フェスティバル	5,412,827円
全国生涯体験学習出展事業	553,628円
イベント助成費	2,500,000円
普及功労者表彰事業	743,617円
協会主催講座・講演会	398,447円
地域講座等助成費	1,500,000円
定期演奏会	13,937,494円
EXPO大正琴コンサート	1,071,068円
指導者研修会	250,633円
調査研究事業	91,418円
機関紙	571,320円
ホームページ	175,035円
租税公課	0円
事業費計	27,205,487円
管理費	
管理費計	14,672,046円
当期支出合計	41,877,533円
当期収支差額	4,645,018円
次期繰越収支差額	16,979,466円

正味財産増減計算書

平成18年3月31日現在

〔収入の部〕		
当期収支差額		4,645,018円
〔減少の部〕		
貯蔵品減少額		1,512円
当期正味財産増加額		4,643,506円
前期繰越正味財産		38,529,819円
期末正味財産合計額		43,173,325円

貸借対照表

〔資産の部〕		
流動資産合計		17,394,715円
固定資産（基本財産合計）		25,000,000円
その他の固定資産		1,033,587円
固定資産合計		26,033,587円
資産合計		43,428,302円
〔負債の部〕		
流動負債合計		254,977円
〔正味財産〕		
正味財産		43,173,325円
（うち当期正味財産増加額）		4,643,506円
負債及び正味財産合計		43,428,302円

第14回定期演奏会終了報告

平成18年2月11(土)から12日(日)の2日間にわたり「第14回 社団法人大正琴協会 定期演奏会」が神奈川県民ホールにて盛大に開催することが出来ました。

会場の横浜市は、3年後(平成21年)に開港150周年を迎える市で歴史も古く、貿易・文化の盛んな港街として異国文化漂う新旧入り交じった伝統と斬新な街として、又、情緒に溢れ、エキゾチックでお洒落なところ。しかも交通の利便性の良さと、5年ぶりに関東で行われました事と重なり、首都圏を中心に東北の岩手県、中国地方の広島県等から遠方にもかかわらずご参加をいただきました。

出演者の皆様はどのグループも楽しみながら熱演していただきましてありがとうございました。

御来場の皆様も最後まで熱心に見聞きしていただき、大正琴をご堪能していただけたと思っています。

協会関係者、実行委員の皆様のお力添えをいただきましたことを心より感謝申し上げます。無事終了いたしましたことをご報告致します。

第14回社団法人大正琴協会定期演奏会

実行委員長 奈須 忠信



演奏風景



琴心流



琴修会



琴城流



琴生流



琴伝流

トピックス

大正琴も名古屋中区大須で誕生して94年に成ります。あと6年で100年これだけの長い間、伝統音楽の分野として生涯音楽活動として今日まで躍進を続けて来たのは何故か。

先日お話しした広島大学の吉富功修教授は大正琴について身近に学習センター、公民館、友達同士で気軽にみんなで楽しく取り組めるのが一番大きな特徴ではなからうかと申されていましたし、それが何故なのかその辺の事情を研究したいとのこと。

最近のメディアを見ていますと大正琴の美しさの取材にラジオ・テレビを通じて大正琴の製造現場や教室等が紹介されたりします。このような取材光景を見ていられる皆さんの中で関心を持った方々が教室の存在や流派の所在地を聞かれてきたりします。

先日でも東京での出来事でしたが、「テレビで紹介されましたがどのような稽古場所がありますか」とか「どんな場所で大正琴教室を開いていただけるのでしょうか」との問い合わせがあったり、「一度どんなものか発表会、演奏会に行きたい」との照会が時々あります。こんなにも多くの方が関心を持っていただいていると思うとたいへん嬉しく思います。

メディア、マスコミに流派関係なく取材されることが大正琴の認知度といい大正琴の良さが高く知れ渡る証と思っています。それには大正琴を習う人々が輪を持って輪で広めていくことが大切ではないかと願っています。

これからも大正琴の音色の良さといひ哀愁を帯びた音色に自信を持ってみんなに広めようではありませんか。



会員たより

琴伝流大正琴埼玉支部
支部長 岡部 ヨシエ

琴伝流大正琴全国大会を埼玉県にお迎えして

去る4月14日、15日、16日の3日間にわたり、第21回琴伝流大正琴全国大会が“さいたまスーパーアリーナ”にて開催されました。

自由民主党総裁、内閣総理大臣 小泉純一郎様をはじめ、各方面より沢山の祝辞をいただきました。いずれの方も大正琴の魅力を評価して、私たちの活動を暖かく応援して下さいのメッセージでした。

今年の大会には全国から185チーム、約13,000人の出演者が集まりました。136人の大編成の演奏が10チームほどありました。ホール一杯に鳴り響いた情感溢れる力強い音響が、今でも耳に残っています。

個人々々が別々に稽古して、会場で初めて顔を合わせ、ぶっつけ本番で合奏した合同グループ。また男性だけのグループなどユニークなグループが見事な演奏を披露して大きな喝采を浴びました。

14日のアトラクションには歌手の中島啓江さんをお迎えし、心温まるトークを交えての熱唱。また16日には開演前に「冒険団」というニューミュージック・グループの出演で、大会を盛り上げていただきました。

私も、全国大会には毎年出演しておりますが、いつも当日の数時間のお付き合いでした。今年は何れでの開催でしたので、お世話しながら3日間全演奏を聴かせていただきました。好演、熱演の連続で、心に残るすばらしい埼玉での全国大会でした。そして全国の多くの人たちと、大正琴を通じて交流することができました。

改めて13,000人参加の大規模な全国大会の盛況に、今でも感動しています。

“心にゆとりと安らぎを与えてくれる大正琴”

“年齢に関係なく誰もが、何時でも、何処でも、気軽に弾ける大正琴”

“そして哀愁漂う音色の大正琴”

全国大会での貴重な体験を糧に新たな気持ちで、この魅力ある大正琴を、仲間を増やしながら続けていきたいと思ひます。



平成18年度理事長表彰状受賞おめでとう

社団法人「大正琴協会表彰規定」に基づき、平成18年5月31日に下記の皆さんが受賞されました
(敬称略)

規定第2条3項 当協会の榮譽を高めるにふさわしい功績があった者(5名)

西山弘道	埼玉県川口市
高橋八千代	愛知県西尾市
杉原元司	愛知県知立市
山下宗一	鳥取県鳥取市
吉岡豊	広島県三次市

規定第2条4項 指導者として永年にわたり大正琴音楽の指導に尽力した者(52名)

岸本倫加子	秋田県南秋田郡	佐藤まさ子	北海道空知郡
大川妙子	秋田県能代市	岩佐美代子	北海道江別市
今泉眞己子	名古屋市千種区	安藤昭代	愛知県一宮市
廣嶋芳江	滋賀県愛知郡	坂本紀美子	北海道芦別市
野村仁晃子	愛知県春日井市	石井富	和歌山県伊都郡
村本年枝	石川県羽咋郡	原明美	和歌山県伊都郡
若林チュリ子	秋田県横手市	示野政子	愛知県春日井市
斉藤四三	宮城県気仙沼市	小林たまえ	京都府向日市
佐藤三千男	福島県郡山市	山本たけ子	愛知県岡崎市
赤松芳数	福島県郡山市	小泉和子	東京都八王子市
安部勝英	新潟県新潟市	原伽ず子	山梨県甲府市
中里智子	群馬県藤岡市	川井幸子	長野県長野市
千葉和夫	埼玉県入間市	片所セツ	新潟県新井市
吉田絹子	富山県高岡市	古田節子	東京都練馬区
島田豊子	富山県富山市	草間恵美	東京都八王子市
玄幡睦子	富山県砺波市	竹端禮子	愛知県犬山市
吉村篤亨	福岡県北九州市	川田美也子	富山県下新川郡
村田照子	愛知県東海市	新浪子	埼玉県大里郡
澤田みつ	名古屋市昭和区	強瀬ツヤ子	埼玉県大里郡
岡田陽子	神奈川県座間市	本多千枝子	愛知県岡崎市
清水和子	神奈川県大和市	越智圭子	東京都八王子市
見上松子	神奈川県綾瀬市	藤田ますゑ	岐阜県養老郡
岸田孝子	横浜市瀬谷区	佐川洋子	埼玉県入間市
山内美知恵	愛知県豊田市	川越スマ子	宮崎県宮崎郡
五十嵐勝美	愛知県清須市	林万里子	千葉県我孫子市
横川美知子	滋賀県米原市	畔柳正美	愛知県安城市

(社)大正琴協会主要行事

☆第18回全国生涯学習フェスティバル大正琴合同演奏会

- 日 程 平成18年10月6日(金)、10月7日(土)
- 会 場 茨城県大洗文化センター TEL029-266-2442
茨城県東茨城郡大洗町磯浜町6881-88

☆第18回全国生涯学習見本市出店事業

- 日 程 平成18年10月5日(木)～10月9日(月・祝)
- 会 場 笠松運動公園 TEL029-202-0808
茨城県ひたちなか市佐和2197-28

☆第28回通常総会

- 日 程 平成18年12月6日(水)13時～
- 会 場 大阪ガーデンパレス TEL06-6396-6211
大阪市淀川区西宮原一丁目3番35号

☆第15回大正琴定期演奏会

- 日 程 平成19年2月10日(土)、11日(日)
- 会 場 なら100年会館 TEL0742-34-0100
奈良県奈良市三条宮前町7-1号

☆平成18年度指導者研修会

- 日 程 平成19年3月予定
- 会 場 札幌市内



編集後記

最近不可解な事件が毎日のように発生しています。常識がまかり通る社会が無くなってしまっているのでしょうか。

路上での毎日のように発生しているひたくり犯罪や、想像できない幼児の殺人事件、株価の吊り上げにあつてはインサイダー取引に法の網を潜り抜ける行為がまかり通る社会、どうしたことなのでしょう？

捜査当局は「額に汗して働く人、リストラされ働けない人、違反すれば儲かると分かっている人も法律を順守している人たちの正直者がバカを見るような社会になってはいけません」と摘発に乗り出しています。これは大いに歓迎するものです。

人との結びつきは心と心を大切に、正直者がバカを見ない平穏な社会にしたいものです。最後になりましたが長年協会の仕事に携わって来ました笹倉辰行は退職し浅井信人が着任しました。横澤美樹とともに協会運営に精励しますので宜しくお願いします。